米商進路だより

令和５年７月 10 日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第 11 号）

《 就職戦線スタート 》

本校では７月６日（木）の放課後より求人票を公開いたしました。求人票には採用の「男女別」の記入欄がないので、企業の皆様から採用についてお伺いをして情報を収集しなければなりません。仕事の内容によって「男女」どちらもＯＫというところもあれば、男子か女子のどちらかを必要としている場合もあるので、不明な点があれば進路指導部を通じて各企業に問い合わせをすることになります。

さて、本校における求人数（郵送等で届いた求人）ですが下記の通りとなっています。昨年度と比較をしても多くなっていて、これまでは「女子が…」と言っていた企業も人手不足等を背景に「男子を積極的に採用したい…」という話もいただいています。売り手市場（高校生有利）に変わりはありませんが、希望したから合格できるのではなく、面接等の結果を踏まえ総合的に判断されることになります。

ところで、昨年までの求人票とは異なる点があります。それは、**基本給（給与）が上昇している企業が増えているのです。**最低賃金が上昇しているので、基本給が増えるのは当然ですが、物価高を考慮して実質賃金（手取り）を多くすることで人手不足を解消するための秘策だと考えています。いわば、企業の人材争奪合戦といっても過言ではありません。

また、学校を訪れる各企業の人事担当者（採用担当者）からは「元気のいい人」がほしいと言われます。「勉強が出来る人」だけでなく，「大きな声で挨拶ができる」「上司からの指示を聞いて行動する」という社会人として基本的な要素が身についている人が会社のためになるという話をいただいています。空洞化を防ぎ、地域の雇用を安定させるために高校生を積極的に採用したい企業がたくさんあるのです。

職種（大）分類	県外	県内	合計
専門的・技術的職業	14	24	38
事務的職業	18	61	79
販売の職業	34	50	84
サービスの職業	70	68	138
保安の職業	12	7	19
農林漁業の職業	0	5	5
生産工程/輸送/建設/運搬・清掃等	126	241	367

《 進路指導室に入るときの留意点 》

１．服装を整えること　　「制服の着装を確認すること」
２．挨拶をしっかりすること　「企業の人が来校しています」
３．スマホの使用は慎むこと　「求人票のコピーは申し出ること」
※求人票はスマホでの撮影は出来ません。

《 2年生企業見学 》

７月５日（水）に置賜管内企業１７社の企業見学を実施し、企業を知るために実際に行ってみることで、仕事内容を理解することができました。企業名を知っていても、企業が何を製造しているのか知らない人もいて、課題を解決することができたと思います。また、ＢtoＢ（企業間取引）なのかＢtoC（企業と消費者の取引）なのか、違いを知ることができて良かったという人も多数いました。

７月７日（金）に実施をした企業見学後のプレゼン（企業紹介）は企業の採用担当者になったつもりでそれぞれの企業を紹介してくれました。業務内容・給与・休日（休暇）等、グループの中で話し合いを進めてくれたおかげで創意工夫した資料の提示ができたと思います。Ｚ世代のＰＣスキルはすばらしく、chromebook を駆使し発表も分かりやすくしてくれたことは他の人にも大いに参考になったと思います。

《 企業への質問 》

Ｑ：仕事のやりがいはなんですか

Ａ：１つの製品を最初から最後まで品質や生産性にこだわり、自信を持って造った製品が自動車に組込まれ故障も無く走って人の幸せのために役立っていることです。

《 １年生 合同企業説明会アンケートから 》

６月 15 日（木）の合同企業説明会のアンケートがまとまりました。今後も企業説明会を定期的に開催してほしいとの意見や地域ブランディングの教育機会の提供（働き方や暮らし、地域魅力、課題と成長機会などを伝える場）をいただけるとありがたいという話もいただきました。お忙しいところ、参加をしていただきました企業の皆様には感謝いたします。ありがとうございました。

《 企業の感想から 》

熱心にメモを取りながら、また頷きながら聞いてくださる生徒の皆さんの姿が印象的でした。 少しでも地元に対する理解や地元企業の理解につながっていれば幸いです。 このような貴重な機会をいただき誠にありがとうございました。